

問1 1882年に設立された、日本初の民間による大規模な紡績工場を指導した実業家は誰？

1. 五代友厚 2. 安田善次郎 3. 渋沢栄一 4. 岩崎弥太郎

問2 イギリス船が沈没した際、日本人乗客が見捨てられ、船長が日本の法律で裁けず軽い刑で済まされたことで、条約改正の世論が高まるきっかけとなった事件を何という？

1. 千島艦事件 2. 辰丸事件 3. 伊号潜水艦事件 4. ノルマントン号事件

問3 不平等条約の改正を有利に進めるため、政府が欧米風の文化を取り入れる欧化政策の一環として建設した施設を何という？

1. 鹿鳴館 2. 富岡製糸場 3. 旧岩崎邸庭園 4. ニコライ堂

問4 1871年に明治政府が欧米へ派遣した、岩倉具視らが特命全権大使を務めた使節団を何という？

1. 天正遣欧少年使節 2. 岩倉使節団 3. 遣唐使 4. 遣隋使

問5 帝国議会において衆議院と並んで二院制を構成し、皇族や華族などで組織された議院を何という？

1. 参議院 2. 衆議院 3. 元老院 4. 貴族院

問6 大日本帝国憲法において、統治権の主体であり、主権者とされた存在は誰（何か）？

1. 枢密顧問官 2. 摂政 3. 天皇 4. 内閣総理大臣

問7 日本が工場制機械工業へ移行し、経済体制が大きく転換したことを何という？

1. 産業革命 2. 文明開化 3. 明治維新 4. 大正デモクラシー

問8 明治時代に、銅山の鉱毒によって流域の農作物や住民に甚大な被害を与えた事件を何という？

1. 水俣病 2. 足尾銅山鉱毒事件 3. イタイイタイ病 4. 四日市ぜんそく

問9 18世紀後半から欧州で始まり、生産力の飛躍的な増大と資本主義の発展をもたらした変革を何という？

1. 明治維新 2. 宗教改革 3. 産業革命 4. フランス革命

問10 明治初期、薩摩藩や長州藩などの特定藩出身者が権力を独占していた政治体制を何という？

1. 廃藩置県 2. 大政奉還 3. 王政復古 4. 有司専制

問11 鹿鳴館で欧米の外交官らを招いて行われた、近代化をアピールするための社交行事を何という？

1. 文明開化 2. 舞踏会 3. 鹿鳴館 4. 欧化政策

問12 外務大臣の陸奥宗光がイギリスとの間で日英通商航海条約を締結し、領事裁判権の撤廃を実現したのは何年？

1. 1894年 2. 1911年 3. 1858年 4. 1854年

問13 下関条約で日本が獲得したが、三国干渉により清に返還させられた半島を何という？

1. 朝鮮半島 2. 山東半島 3. 房総半島 4. 遼東半島

問14 1890年に初めて開設された、日本の立法機関となる議会を制定した憲法を何という？

1. 大日本帝国憲法改正案 2. 軍人勅諭 3. 大日本帝国憲法 4. 教育勅語

問15 福沢諭吉がその著書の中で説いた、人間は生まれながらにして平等であり、自立した人間としての精神を持つべきだという考えを何という？

1. 脱亜入欧 2. 個人の独立 3. 文明開化 4. 天賦人權論

答え合わせ・解説

問1	答え 3 渋沢栄一	渋沢栄一は、第一国立銀行を設立するなど金融面で活躍したほか、1882年に大阪紡績会社を設立し、民間主導の産業発展を主導しました。同社はイギリス製の最新鋭機械を導入し、効率的な経営体制を確立しました。
問2	答え 4 ノルマントン号事件	1886年、和歌山県沖でイギリス船ノルマントン号が沈没しました。外国人乗組員は救命ボートで助かりましたが、日本人乗客は全員溺死しました。領事裁判の結果、船長がわずかな刑罰で済んだことに日本国民は激怒し、不平等条約の即時撤廃を求める世論が全国的に沸騰しました。
問3	答え 1 鹿鳴館	1883年、外務卿である井上馨の主導により、東京の日比谷に「鹿鳴館」が建設されました。ここでは連日のように華やかな舞踏会や宴会が開かれ、欧米の外交官らをもてなしました。しかし、多額の費用をかけたことや、極端な西洋化が国民の反感を招き、皮肉を込めて「鹿鳴館時代」と呼ばれました。
問4	答え 2 岩倉使節団	岩倉具視を特命全権大使とし、大久保利通や伊藤博文ら主要な政治家が参加しました。アメリカやヨーロッパ各国を訪問し、現地での行政、教育、産業を学びましたが、不平等条約の改正交渉は失敗に終わりました。
問5	答え 4 貴族院	貴族院は、皇族・華族のほか、多額納税者や勅選議員によって構成されました。衆議院とは異なり、選挙を経ずに選ばれるため、政府の意向を反映しやすく、議会の中でも保守的な役割を担いました。
問6	答え 3 天皇	大日本帝国憲法では、天皇を統治権の総攬者と位置づけました。天皇は軍の指揮権を持つ統帥権や、国会を開いたり解散したりする権限など、非常に強い力を持っていました。国民は「臣民」と呼ばれ、あくまで天皇の統治の下で制限付きの権利を認められる存在でした。
問7	答え 1 産業革命	産業革命とは、蒸気機関や大型機械を導入することで、手工業中心だった生産体制から、工場での大量生産体制へ移行したことを指します。これにより繊維工業を中心に輸出が伸び、日本の資本主義経済が確立されました。
問8	答え 2 足尾銅山鉱毒事件	足尾銅山から排出された鉱毒（煙や廃水）が、周辺の山林を枯らし、渡良瀬川に流れ込んで農地を汚染しました。これにより流域の農作物が育たなくなり、住民の健康被害も発生する深刻な公害問題となりました。
問9	答え 3 産業革命	産業革命は、機械の発明と工場の普及によって、生産力が飛躍的に向上した出来事です。これにより大量生産が可能となり、資本主義経済が発展しました。しかし、その一方で資本家と労働者の間で経済的な格差が拡大し、過酷な長時間労働や貧困などの社会問題が深刻化しました。これが社会主義という新たな思想が生まれる土壌となりました。
問10	答え 4 有司専制	この体制は、少数の官僚が民意を聞かずに決定を下していたため、「有司（官僚）による専制政治」を意味する有司専制と呼ばれました。国民の代表による議会がないことに対し、多くの人々から不満が高まりました。
問11	答え 2 舞踏会	外務卿の井上馨が建築した鹿鳴館において、西洋式の夜会や舞踏会が頻繁に開催されました。日本の要人や外交官が洋服を着て参加し、西洋風の生活様式を模範として披露しました。
問12	答え 1 1894年	1894年、外務大臣の陸奥宗光は、イギリスとの間で日英通商航海条約を締結しました。これにより、日本が長年苦しんできた領事裁判権の撤廃が達成されました。当時の欧米列強は日本の近代化を認めざるを得ない状況にありました。
問13	答え 4 遼東半島	下関条約で獲得した遼東半島ですが、これにロシアが激しく反発しました。南下政策を進めるロシアにとって、日本がここに拠点を築くことは許しがたいことだったため、ドイツとフランスを誘って日本に返還を勧告しました。これを三国干渉と呼びます。結果、日本は返還を余儀なくされました。
問14	答え 3 大日本帝国憲法	1889年に発布された大日本帝国憲法は、天皇を国家の元首とし、国民の権利は法律の範囲内で認められるものでした。翌年、これに基づき衆議院と貴族院からなる帝国議会が開設されました。
問15	答え 2 個人の独立	福沢諭吉は、『西洋事情』の中で「個人の独立」を強く説きました。これは単に親から自立するだけでなく、国家という組織の中で一人の自立した市民として考え、行動することを意味しています。そのためには、西洋の学問や知識を学び、自分の頭で考える力を持つことが不可欠だと主張しました。